

2010年5月19日

## 「海外 HSBC プライベートバンクの口座開設に係る媒介サービス」 の開始について

新興国市場に強みを持つロンドンに本拠をおく世界有数の金融・銀行グループである HSBC は、2010年5月より、海外の HSBC プライベートバンク口座へのお預け資産残高を3百万米ドル以上予定しているお客様を対象に「口座開設に係る媒介サービス」<sup>注1)</sup>の取り扱いを開始いたしました。

この「海外 HSBC プライベートバンクの口座開設に係る媒介サービス」は、HSBC プライベートバンクのアジア主要拠点である HSBC プライベートバンク (スイス) エス・エー (本店: スイス) 香港支店およびシンガポール支店の預金口座の開設を日本でサポートするものです。

具体的には、プライベートバンクに関する専門知識を有する、香港上海銀行東京支店プライベートバンキング本部<sup>注2)</sup>のスタッフが、HSBC プライベートバンクの口座開設の申込書のお取り寄せ、口座開設のお申込等の手続きを丁寧にサポートします<sup>注3)</sup>。

この媒介サービスは、今後益々グローバル化する社会の変化を背景としたプライベートバンクのお客様の潜在的なニーズに対して、HSBC の国際的なネットワークでお応えするものであり、海外にプライベートバンクの口座開設を希望されるお客様の利便性を大幅に高めることとなります。この媒介サービスは、2008年12月に施行された改正銀行法により、外国銀行代理業務として新たに認められた業務です。

香港上海銀行東京支店プライベートバンキング本部長の大橋雅英は、「HSBC プライベートバンクのネットワークがご提供する資産運用や資産保全に関する豊富なメニューやソリューションの数々、さらには海外プライベートバンクならではのコンシェルジュ・サービスなどは、海外にプライベートバンクの口座開設を希望されるお客様には必ずご満足いただけるクオリティーであると確信しており、お客様一人ひとりの異なったニーズの実現をサポートしてまいります。」とコメントしています。

次頁に続く

## 「海外 HSBC プライベートバンクの口座開設に係る媒介サービス」の開始について/2

1996年に日本に設立されて以来、HSBCプライベートバンクは、HSBCグループの広範なグローバルネットワークや新興国市場における優位性を活かしたウェルス・マネジメント・サービスを、富裕層のお客様に提供し続けて参りました。また、HSBCプライベートバンクは、2009年、および2010年に、ユーロマネー誌よりアジアNo.1プライベートバンクに表彰されました。

### 注記:

- 1：当行は、HSBCプライベートバンク（スイス）エス・エー（所属外国銀行）の銀行口座開設の媒介を行いません。口座開設の契約は所属外国銀行とお客様の間で行われますので、所属外国銀行の判断により口座開設ができない場合もございます。
- 2：本サービスは、香港上海銀行の在日支店のうち、プライベートバンキング本部（東京支店、同大阪出張所、同名古屋出張所）のみで取り扱います。
- 3：海外口座開設後のお取引は所属外国銀行と直接行っていただきます。従って現地言語、もしくは英語での意思疎通が可能であることが必要となります。

### HSBC グループ

HSBCグループの持株会社であるHSBCホールディングス plcは英国に本部を置いています。HSBCグループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、アフリカにまたがる88の国と地域に8,000を超える拠点を擁し、2009年12月末現在2兆3,644億米ドルの総資産を持つ世界有数の金融グループです。

### HSBC プライベートバンク

HSBCプライベートバンクはHSBCグループの強み、永きに渡り引き継がれた伝統そして慎重な長期的戦略の上に築かれた国際的なプライベートバンクです。国際的なネットワークにより、多岐にわたるテラーメイドのサービスを提供し、世界各地の市場を深く理解し、グローバルな展望を活かして業務を行っております。ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、そしてアフリカを含む39の国と地域、91拠点におよぶ営業拠点を通じ、10万人を超えるお客様にプライベートバンキングサービスを提供しております。日本では1996年に営業を開始し、金融資産2億円以上の方を対象にプライベートバンキングサービスを提供しております。2008年には大阪・名古屋にもオフィスを設け、日本での活動は東京・大阪・名古屋の3拠点に拡がりました。

以上